

すこやかちゃん



いわの さよ 紗世ちゃん
(我孫子・1歳4か月)

紗世ちゃんが生まれてから笑顔がいっぱいの我が家♡元気で優しい女の子になってね☺



いまい じょし 城志ちゃん
(新木・1歳3か月)

甘えんぼうのジョーくん。もう少しでひとりで歩けそうだね♪健やかにたくましく大きくなあれ!

妊娠からの子育て支援ガイドブック

『わくすく あびこで子育て』改訂版が完成

子育てのノウハウやお出かけ情報、各種手当や子育て支援制度などの情報が盛りだくさんです。市内幼稚園、保育園、小学校(1、2年生対象)を通じて配布しました。また、子育て支援施設、保育課、市民課、各行政サービスセンター、各近隣センター、アビスタ、湖北地区公民館、アビシルベでも配布しています。ぜひ活用ください。

☎ 保育課・内線322



子育て支援センターファミリーコンサート ～青い鳥を探そう!～

管弦楽器の生演奏で`音、を楽しみながら、おはなし「青い鳥」の世界にLet's go! 小さいお子さんも大歓迎!

本物の管弦楽団の`音、を聞くチャンスです。子育て中のお父さん、お母さん、みんなで楽しいひとときを過ごしましょう。

日時 3月17日(日)午後1時～2時30分(午後0時30分開場)

場所 アビクオーレ3階 アビホール(イトーヨーカドー我孫子南口店)

対象・定員 就学前のお子さんとその家族、130組(要予約) 参加費 無料

ゲスト 船橋たちばな管弦楽団

共催 イトーヨーカドー我孫子南口店

☎・☎ にここ広場☎7185-8882・すくすく広場☎7185-1936・わくわく広場☎7185-2196・すこやか広場☎7185-2247



すこやかちゃん募集!

4月1日号(平成26年3月16日号)までの「すこやかちゃん」に登場していただくお子さんを募集します。対象 市内在住で平成24年中に生まれたお子さん(過去に「すこやかちゃん」に登場した兄弟姉妹のご家族は除く)、男女各27人(54人) (応募者多数の場合は抽選) 申込方法 ハガキ(1人1枚に限る)。郵便番号、住所、保護者の氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日・性別を明記 締切日 3月8日(金)消印有効 市役所秘書広報課(住所省略) ☎7185-1126

手賀沼ジュニアソフトテニス関東大会優勝

関東小学生クラブ対抗ソフトテニス大会に優勝した、手賀沼ジュニアの皆さんが市長を表彰訪問しました(写真:左から長島さん、小泉さん、星野市長、仲沢さん、飯塚さん、木鋪さん)。大会は昨年12月29日に茨城県鹿嶋市で行われ、強豪チーム相手に予選・決勝リーグを勝ちあげました。決戦では日没による試合中止で2チーム優勝となりました。強い風にもかかわらずチームプレーで勝つことができました。仲沢さんは、12月8日に千葉市で開催された千葉県小学生シングルス選手権大会(ソフトテニス)でも優勝しており、「風も味方してくれて強豪選手に勝利することができました」ととてもうれしかったです。うれしい報告に星野市長は、「昨年は、多くの我孫子のスポーツ選手が頑張ってくれました。皆さんの活躍を期待しています」とジュニアの選手たちにエールを送りました。☎秘書広報課☎7185

短時間託児スマイル・ママを利用しませんか?

家庭で子育てをしているお母さん!月に1回、子育て支援センター「にここ広場」で短時間託児を実施しています。理由は問いません。いつも頑張っているママが笑顔になれるように、市民活動団体「スマイル・ママ」のスタッフがお子さんをお預かりします。

実施日 毎月第4火曜日午前10時～午後3時(最終受付午後2時)

場所 子育て支援センター「にここ広場」(アビクオーレ2階)

対象 市内在住の6か月～未就園児(病児・病後児保育は行いません)

利用料 1時間500円(兄弟利用時割引有)以降30分ごとに250円+保険料別途100円

定員 15人(予約優先)

持ち物 名札、住所の確認できるもの、着替え一式、オムツ、おしりふき、ビニール袋2枚、飲み物、おやつ、お弁当(必要に応じて)、お手ふき

☎・☎ 子育て支援センター「にここ広場」☎7185-8882(火曜休館)スマイル・ママ(深津)☎090-5315-6580

布佐小6年坂元玲奈さん県知事賞を受賞!

社会を明るくする運動千葉県作文コンテストにおいて、坂元さんの作品「笑顔ある未来へ」が県知事賞を受賞しました。身近で起きた出来事で辛い気持ちになった時に、「玲奈の笑顔で皆の心を落ち着かせて救ってあげられるかもね」という母親の言葉で、笑顔で乗り越えていこうとする前向きな気持ちが強く伝わる作品です。坂元さんは「皆さんに読んでいただき評価してもらえたことが嬉しいです」と喜びを語りました。☎ 社会福祉課・内線377



「あびこ子どもネットワーク」が表彰されました

「あびこ子どもネットワーク」は、子どもたちの豊かな成長のために活動する団体や個人をネットワークで繋げ、保護者や子どもたちにさまざまな体験活動や家庭教育支援に関する情報提供を行っています。

こうした活動が認められ、昨年、千葉県社会教育委員連絡協議会および東葛飾地区社会教育連絡協議会から表彰されました。

☎ 教育委員会生涯学習課☎7185-1602、あびこ子どもネットワーク<http://www6.ocn.ne.jp/~abikko/>



▲教育長を訪問した「あびこ子どもネットワーク」代表者の皆さん

子育て Q&A 48

水ぼうそう

Q 4歳の子どもが水ぼうそうと診断されました。どんなことに気をつけたりよいですか?

A 水ぼうそうは、とても感染力の強い病気です。感染すると、2週間ほどの潜伏期間のあと、赤いポツポツとした発疹が出始めます。多くの場合、発熱も伴います。

発疹は、1日経つと非常に強いかゆみを伴う水疱すいほうに変わります。これをかきむしると、化膿して痕が残ってしまうことがあるので、爪を短く切るか、手袋をして、かかないように注意してあげましょう。水疱にはウイルスが多く含まれているので、直接触れないようにします。食欲があれば何を食べてもかまいませんが、口の中に発疹があると痛むので、喉越しのよいヨーグルト、ゼリー、麺類などが良いでしょう。水疱がかさぶたになるまでは入浴は控え、お尻や外陰部はシャワーで洗い流します。水疱が潰れると衣類や寝具が汚れるので、こまめに清潔なものと交換しましょう。水疱が現れている間は感染力がありますので、外出は控えましょう。

全ての水疱がかさぶたになるまで、幼稚園等は通園停止です。登園する前に、医師の発行する治療証明書が必要なことがあるので、あらかじめ確認しておきましょう。☎ 健康づくり支援課☎7185-1126